

津之郷学区まちづくり推進委員会

委員長 宇根 康則

（問合せ先） 084-951-1002（津之郷交流館）

事業内容



- | | |
|---------------------|---|
| (1) 児童の健全育成支援活動 | (通年 公民館 48人) |
| (2) 学区成人対象講座 | (通年 公民館 87人) |
| (3) 講演会・研修会の開催 | (新型コロナウイルス感染防止のため中止) |
| (4) 地域福祉活動（いきいきサロン） | (通年 公民館 56人) |
| (5) 健康促進事業 | (11月20日 呉・広島平和学習 28人) |
| (6) 津之郷学区民運動会の開催 | (新型コロナウイルス感染防止のため中止) |
| (7) 津之郷学区サマーフェスタの開催 | (8月6日 津之郷小学校運動場 550人) |
| (8) 自治会ふれあい活動 | (2月13日 百歳体操 自治会, 公民館)
電子血圧計8台貸与 |
| (9) コミュニティ育成 | (通年 ごみ収集清掃管理11自治会 4,000人)
(通年 河川等除草清掃作業 1,100人)
(通年 各自治会内清掃作業 4,000人) |
| (10) ばら花壇づくり | (通年 坂部ばら花壇 36人) |
| (11) ボランティアの会（手芸教室） | (1月26日 干支の折り紙 25人) |
| (12) 避難訓練の実施 | (11月27日 各自治会11か所 213人)
(11月27日 防災用品の活用研修 83人) |
| (13) ふれあい広場の開催 | (11月13日 津之郷学区内ウォークラリー 231人) |
| (14) まちづくり推進委員会運営事業 | (通年 公民館 72人) |



【こつこつ（骨骨）エクササイズ】



【プリザーブドフラワーボトル】



成果

昨年に続き、新型コロナウイルス感染防止のためにやむを得ず中止した事業もあったが、工夫をしながらサマーフェスタ、コミュニティ育成事業、ふれあい広場、避難訓練等を実施することができ、地域の交流、世代間交流をはかることができた。また、防災用品の活用研修で防災への関心を高める機会となった。

課題

今後さらに、地域の課題解決に向けた地域づくりをめざし、各世代間交流が意欲的にできるように、まちづくり事業を工夫していく必要がある。

課題解決にむけて

来年度は、広報手段として、情報のデジタル化をめざしていきたい。

コロナ禍でも、工夫をこらしたまちづくり！

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、様々なまちづくり行事が中止となった昨年度。
今年度は「コロナ禍でも開催できるように、行事を工夫していこう！」とまちづくりに臨みました！

学区民ふれあい広場

[密を避けてフェジ]

津之郷探険ウォークラリー



足利義昭公居住
「惣堂明神社」



「厳島神社」



体育会による[沿道警備]

《工夫したところ：新型コロナウイルス感染予防対策》
☆開閉会式をしない ☆手指消毒, マスク着用の徹底
☆自治会ごとの時間差で, グループが出発
☆2コース(正逆)に分かれる
☆各ポイントでクイズを出題(津之郷散策マップの中から)
☆各団体が行事の運営(交通整理, 受付, チェックポイント)を担当することで, 学区内の各団体との連携を持つことができた

避難訓練

[密を避けてフェジ]

各自治会での一時避難訓練



防災用品の活用研修

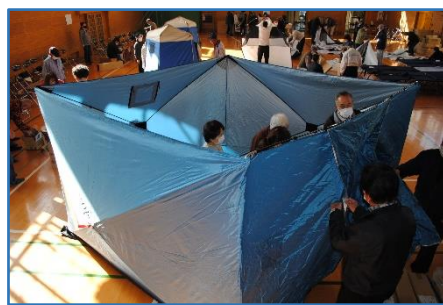
《工夫したところ：新型コロナウイルス感染予防対策》
☆「各自治会での一時避難訓練」と各自治会役員参加の「防災用品の活用研修」の2つに分けて訓練
☆手指消毒, マスク着用の徹底(各自治会集会所に設置)



簡易トイレ・テントの
設置訓練



避難所開設を念頭に
体育館にテントを設置



用途の多い
目隠しテント設置訓練